



《学校教育目標》

「育成を目指す資質能力」

- やり通す「**粘り強さ**」
- 協力する「**協働する力**」
- 前進する「**創造する力**」

啓北中四本柱

- ・挨拶励行 ・環境美化
- ・私語撲滅 ・時間厳守



苫小牧市立啓北中学校 学校通信 令和7年7月25日発行

啓北中「6つの行動指針」 すべての教育活動を この考えのもと推進していきます。

- 01 **学ぼう** (子どもも教師も学ぼう)
- 02 **育てよう** (未来を生き抜く子どもに必要な資質・能力を育てよう)
- 03 **楽しもう** (子どもも教師も楽しもう)
- 04 **聞こう** (意見や悩み事など、子どもの声に耳を傾けよう)
- 05 **寄り添おう** (相手の立場になって考えよう)
- 06 **つながろう** (子ども同士をつなぐとともに、地域に、社会につなげよう)

信用と信頼 (教員らの盗撮事件を受けて)

信じがたいニュースが報道されました。教員らによる盗撮や SNS で盗撮画像を共有するという前代未聞の事件です。

この事件をお聞きした地域や保護者の皆様の中には、「啓北中は大丈夫だろうか・・・」という心配をされている方もいらっしゃると思います。私は、生徒が安心して登校できるように、活動できるように、まずは、校内を総点検いたしました。結果は、隠しカメラ等は存在せず、校内環境としては異常ありませんでした。次に行ったのが、職員のスマートフォン等個人の端末（以下：個人の端末）の取扱いに関する校内規定の作成です。主な内容は、次のとおりです。

○ 原則、写真等撮影する際には、学校のカメラ等の機器を使用し、個人の端末を教室などの教育活動の場に持ち込まないこと。

ただし、教育活動を進めるうえで、校長が必要と認める場合は、個人の端末の持ち込みを可とすること。その際には、生徒に対して使用理由を伝えること。

○ 写真等撮影する際には、被写体の生徒に対し撮影する旨を伝えること。

ただし、授業中や学校行事等における活動中においては、その都度、撮影することを伝達することは進行の妨げになることから、あらかじめ、撮影することを伝えたり、撮影者であることを示すネームプレート等を身に付けたりすること。

○ 撮影したデータは、学校 PC にのみ保存し、いかなる理由があっても学校外に持ち出さないこと。

これらのことを徹底し、「**共有化と透明化**」を図ります。

しかし、これらの規定を実行するのは人間です。行動の制限や制約を周知しても、事故は起こります。私は、職員に次のような話をしました。(原文掲載)

校内規定は、行動上の制限・制約であり、この問題を解決する本質的なアプローチではありません。

本校職員で共有したい大切な想いは、生徒を一人の人間として尊重する気持ち、大切にすることです。我々教職員は、生徒指導上の困難さや業務量の多さなどによる過度なストレスから、どこかで生徒の人権を軽んじてしまうことがあります。そうすると生徒をまるで自分の思うように扱える存在だと勘違いをし、わいせつ案件だけではなく、体罰、不適切な発言などが生まれます。

どうか「**生徒一人一人を大切にする啓北中**」の学校経営理念を念頭におき、校務に当たっていただきますようお願いいたします。

今回の事件を対岸の火事とせず、自分事としてとらえ、生徒一人一人の人権を尊重する心をもつ教職員集団であり続けるよう人間性を高め、信用・信頼される学校づくりに邁進することをお約束いたします。

なお、教職員の生徒への対応等に関する相談窓口は、校長、教頭といたしますが、性暴力等に関する相談窓口につきましては、「校長、教頭及び養護教諭」といたしますので、ご心配な点がございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。

成長を感じる

あっという間に1学期が終了しました。

この1学期間を振り返ってみると、大きな行事としては、入学式、体育大会、各学年の旅行的行事（修学旅行、宿泊学習、見学学習）がありました。その時々で見せる生徒たちの素敵な表情や行動は、我々教員にとって、最大の喜びであり、活力となります。行事ばかりではなく、休み時間に友達とかかわり合う姿や授業中の様子、テストを受ける真剣な姿などの日常の学校生活で見せる様々な姿も光り輝いていました。もちろん、ちょっとした行動上の問題や失敗があり、指導されて落ち込んでしまう姿もありましたね。そんな一つ一つの経験の積み重ねが、生徒の成長につながっています。

今日、お子さんは、1学期間の成長の証として「通知表」を持ち帰ります。数字で表されている「評定」ばかりに目を向けることなく、「行動の様子」にも目を向けたり、通知表には記載されていないたくさんの思い出などについてお子さんと一緒に振り返ったりして、成長を確かめ合い、感じてほしいと思っています。

PHOTO GALLERY 1学期を振り返って



長期休業期間は、お子様とゆっくり過ごすことができる大切な時間です。健康面・安全面に十分にご留意され、有意義な時間をお過ごしください。

1学期間、皆様の温かいご支援とご協力に感謝申し上げます。

苫小牧市立啓北中学校長 遠藤佳伸